

広島父母懇「就学支援金制度学習会」始動!!その① 各県でもぜひ取り組みを

公立中学校PTAの皆さまに

広島県ゆきとどいた教育をすすめる父母懇談会
(広島父母懇)

子どもたちの教育環境の充実をめざす皆さまのご活動に、深く敬意を表します。また、毎年「私学助成全国署名」にご協力くださることに、心からお礼を申し上げます。

さて、文部科学省は、来年2020年度から私立高校生に対する「就学支援金制度」を大幅に拡充し、年収590万円までの世帯の私立高校生の授業料を「実質無償化」することを公表しました。

資料の中国新聞9月2日付け記事は、このことを紹介するとともに、この機会に私立高校生の学費負担のいっそうの軽減を願う私たち父母や先生たちの活動を紹介しています。(資料は、記事を70%縮小コピーしているので、読みにくいかもしれません。どうかお許し下さい)

文部科学省は、就学支援金制度の拡充を中学3年生とその保護者に周知するために、9月に各中学校でリーフレットを配布しました。しかしながら、リーフレットだけでは、制度の全体像がわかりにくいことも事実です。

そこで私たちは、9月28日(土)午後4時から西区民文化センターで就学支援金の拡充とそのことによる学費軽減について皆さまに説明させていただく会を開くことにしました。(別紙のご案内をご覧ください)

子どもを私学に通わせた経験をもつ広島父母懇の会員が、お子さまを私立高校に通わせる可能性がある中学校の保護者の皆さまに、保護者目線で説明させていただき、疑問などにお答えしたいと思います。

どうぞ遠慮なくご参加下さいますよう、お願いいたします。

2019年9月

そもそも

高等学校就学支援金制度ってなに？

～疑問を解決しよう～

2010年に国公立高等学校授業料無償化に併せて作られた制度で、私立高等学校に通う生徒の世帯年収に応じて国が授業料の一部を支援する制度です。

2020年4月からこの制度が大幅に改正され年収が590万円未満世帯の授業料が実質無償化されることが、この度文部科学省より発表されました。

これに先立ち、現在中学校3年生の生徒および保護者のみなさまに文部科学省より制度改正のリーフレットが配布され、中学校の先生方がその説明をすることになりました。

しかしながら、中学校の先生方は普段高校生対象の制度に触れることがないと思われることから、私立高等学校の保護者経験者の私たちが、この制度についてみなさまにご理解いただくためのお手伝いすることが大切なのではないかと考えました。

そこで!

「広島県ゆきとどいた教育をすすめる父母懇談会(広島父母懇)」は私立高等学校の先生方と協力し、この制度に関する説明会を企画し、下記の日程で開催することにしました。

現在中学3年生の保護者の方はもちろんのこと、中学校の先生方など興味のある方はどなたでもご参加いただけます。お問い合わせのうえ、お越しくださいませ。



就学支援金

～ 記 ～



授業料無償化

- 日時/2019年9月28日(土)16時～19時
- 場所/広島市西区民文化センター(広島市西区横川新町6番1号)
- 参加費は無料です。
ご予約の必要はありませんが、事前申し込みもお受けいたします。
- お問い合わせ・事前申し込み先
・広島父母懇 会長 磯元 千波 uzuranotamago.c@gmail.com
・崇徳高等学校 教員 小林 一成 cyq10037@nifty.com 090-5694-0866



主催/広島県ゆきとどいた教育をすすめる父母懇談会(広島父母懇)
広島市東区光町2-8-3 第三今井ビル203号室

「推進ニュース6号」で報じた広島父母懇主催の「就学支援金制度学習会」がよいよ始動しました。既報のとおり9月2日の『中国新聞』教育欄に6段抜きで紹介され、告知された学習会です。

左が案内文書です。左側が「私学助成全国署名」への協力の御礼と「案内」送付の「広島父母懇」としてのあいさつです。これに右側の「学習会案内」を同封して全公立中学校PTAへ送付しています。

9月に入り各都道府県の公立中学校で文部科学省発のリーフが配布されています。その9月末に「就学支援金制度」についての説明が聞ける事は、公立中父母の要求に沿ったまさにグッドタイミングの企画となります。「父母懇」の存在と「請願署名」をはじめとした「私学助成運動」の認知を広げる何重もの意義を持つ取り組みです。

各都道府県の「父母懇」「すすめる会」「そだてる会」でも企画していきましょう!!